

木材ニュースレター

(財)日本木材総合情報センター
TEL03-3816-5595 FAX03-3816-5062

木材製品の荷動き・価格先行き動向調査(24年4月分)

1. 調査実施期間 平成24年 3月20日 ~ 4月10日
2. 調査実施方法
東京、大阪、名古屋の流通企業(問屋、仲買・小売商)に対し、アンケート調査票を送受することにより実施した。
4月分の回答企業数は33社、回収率は84.6%である。

3. 判断指数の算出方法
各調査項目について以下の方法でウェイト・ディフュージョン・インデックスを算出した。

Weight. D. I. (ウェイト・ディフュージョン・インデックス) = { (「増加」の評価を行った回答の割合) × 2 + (「やや増加」の評価を行った回答の割合) - (「減少」の評価を行った回答の割合) × 2 - (「やや減少」の評価を行った回答の割合) } ÷ 2
したがって、この割合がゼロの場合はその増加と減少が等しいことを示し、プラスになるほど増加が多く、逆にマイナスになるほど減少が多いことを示す。

4. 調査結果の概要

(1) 荷動き動向

表-1 荷動き Weight. D. I.

		24/4月	24/5月	24/6月
仕入動向	国産材	-14.0	-12.0	0.0
	外材	-1.6	-10.9	0.0
販売動向	国産材	-3.8	-11.5	-5.8
	外材	-8.1	-11.3	6.5
在庫動向	国産材	-4.0	-8.0	0.0
	外材	4.7	-10.9	3.1

仕入れは、先行き不透明感もあり、国産材、外材ともマイナス基調が6月に向け、やや改善。
販売は、国産材、外材ともややマイナスだが、6月に向け、外材は若干プラスに。
在庫は、国産材、外材とも先行き不透明、国産材はマイナス、外材は一部供給減等もありプラスだが5月の落ち込みの後、多少好転。

(2) 価格動向

表-2 価格 Weight. D. I.

品目	24/4月	24/5月	24/6月
スギ正角(グリーン)	-3.1	0.0	0.0
スギ正角(KD)	-2.8	0.0	0.0
ヒノキ正角	-2.6	0.0	2.8
ヒノキ土台角	-2.8	0.0	2.9
米ツガ正角(現地挽)	-5.9	2.9	5.9
米ツガ防腐土台角	-3.1	0.0	3.1
米ツガ割物(現地挽)	-3.1	3.1	6.3
米マツ平角	-2.9	0.0	3.1
北洋アカマツタルキ(現地挽)	-8.3	0.0	2.9
ホワイトウッド集成管柱	-12.5	5.0	7.9
レッドウッド集成平角	-12.5	3.1	3.3
型枠合板(輸入)	-18.8	3.3	10.7
針葉樹構造用合板	-23.3	-3.3	0.0
針葉樹構造用合板(厚物)	-26.7	-3.3	0.0

スギ正角(グリーン、KD)、ヒノキ正角、ヒノキ土台とも、やや弱いが6月に向け保合いないし、やや強保合いに。
米ツガ正角(現地挽)、割物、土台はやや弱含みだが、6月に向け、やや強保合いに。
米マツ平角は、やや弱含みだが、6月に向けてやや強保合いに。
北洋アカマツタルキは、弱含みだが6月に向けプラスに。
WW集成管柱、RW集成平角ともマイナスだが、円安等もあり6月に向け強保合いに。
合板は輸入、構造用、厚物とも弱含みも、6月に向け好転し、保合いないし、やや強保合いに。

1. 荷動き	
仕入れ動向	<p>米マツ一般材丸太の、米材3月積み輸出価格は据え置き。カナダ材FASはオールド強含み、セコグロは保合いで変わらず。日本の合板向け丸太は引き合い好調で若干上げている。スプルス役物丸太は、出材が進まず、現地価格は高騰を続けている。(東京：米材問屋) 久し振りの入荷で活気付いている。(東京：米材問屋)</p> <p>4月以降、売り上増を見込み、仕入れを増やす予定。(東京：集成材等問屋) 現地は値上げ。(東京：外材問屋)</p> <p>量は充分になった。主力輸入先以外はストップ。(東京：南洋・中国材問屋) 平割、FJLともに、円高分だけコストが上がっており、仕入れは、控えている。(東京：南洋・中国材問屋) 産地の天候は回復傾向、良材原木少なく高値維持。(東京：南洋・中国材問屋)</p> <p>安値を嫌い、各地の伐採は、減少。柱良材はますます少なくなりそう。(東京：国産材問屋) 2,3月と荷動き悪く、仕入れは慎重。(東京：国産材問屋) 仕入れ時期一服のため、手当は少なめ。(東京：広葉樹等問屋)</p> <p>内外材とも、とりわけ仕入れせねばという材もない。(東京：仲買・小売)</p> <p>値動きは平穏。(東海：仲買・小売り)</p> <p>全般に安定。(大阪：仲買・小売)</p>
販売動向	<p>米マツ一般材丸太は、京浜マーケットではオールド材を中心に新材の引き合いは好調で為替、フレート等上昇もマーケットでは値上げ提示を受け入れている。(東京：米材問屋) 入荷したものは即日完売したが、価格面では非常に厳しく、実入りは少ない。(東京：米材問屋)</p> <p>4月は増加を見込む。(東京：集成材等問屋) 期待を込めている。(東京：外材問屋)</p> <p>荷動きが少しも良くなる気配がない。外材はすべて値上がりする気配。(東海：外材問屋) 中京地区のプレカット工場の稼働状況は例年に比べ非常に悪い状態が続く、流通も動きは悪い。回復は5月以降と予想。(東海：外材問屋)</p> <p>3月中旬で年度末の仕事が終わり、4,5月は仕事が少ないと予想。(東京：南洋・中国材問屋) 見積件数は多いが、価格面で厳しい物件が多い。(東京：南洋・中国材問屋) 年度末より停滞。(東京：南洋・中国材問屋)</p> <p>まとまった仕事が無く、細かく効率の悪い商いが続く。(東京：国産材問屋) 造作材の動きは良い。(東京：国産材問屋) 細かいが、造作材に多少動きあり。(東京：国産材問屋)</p> <p>国産材、外材共に荷動き不調。(東京：広葉樹等問屋)</p> <p>取引先の動きに差があり、なかなか多重的な動きにはなっていない。(東京：仲買・小売) 3月是最悪。4月ものんびり。(東京：仲買・小売) 建材メーカーは、今年は良いと言うが、我々は今一。(東京：仲買・小売) それなりに動いているが、新築などの大きな仕事が無く、先が見えない。(東京：仲買・小売)</p> <p>4月に入ってようやく、荷動きが活発になっている。(東海：仲買・小売)</p> <p>全般に安定。(大阪：仲買・小売) 地場の建築屋さんが暇のため、仕事の量が全く減少している。(大阪：仲買・小売)</p>
在庫動向	<p>京浜マーケットでの米マツ丸太不良在庫は一切見あらず、今後は大量入荷でも無い限り適正在庫は続く。(東京：米材問屋) 即日完売で、在庫は全く増えない。(東京：米材問屋)</p> <p>先行きが見えないため、今のところ、在庫を増やすことは考えていない。(東京：外材問屋)</p> <p>在庫は現状維持もしくは若干減らす。(東京：集成材等問屋)</p> <p>各問屋は在庫を十分に持っているため、足りないサイズだけ買い足している。(東京：南洋・中国材問屋) 相変わらず入荷のない製品もあり、バランスが悪い。(東京：南洋・中国材問屋) 少しずつ増えそう。(東京：南洋・中国材問屋)</p> <p>思い切って不良在庫を処分。昔と違い出ない物はいつまでも出ない。(東京：仲買・小売)</p> <p>全般に安定。(大阪：仲買・小売)</p>
2. 価格動向	
スギ正角	変化なし。(東海：外材問屋)
ヒノキ正角 土台角	荷動き悪いが、価格は横ばい。(東海：外材問屋)
米ツガ	動きが出てくれば、確実に値上げに動くと思う。(東京：外材問屋) 変化なし。(東海：外材問屋) 円安、原油高の影響が出てくるのではないかと。(東京：仲買・小売)
米マツ平角	変化なし。(東海：外材問屋) 円安、原油高の影響が出てくるのではないかと。(東京：仲買・小売)
北洋アカマ ツタルキ	横ばい。(東海：外材問屋)
WW・RW 集成材	W.W. 集成管柱は、5月～6月入港の先物が、やや値戻し。国産も荷動き悪くなく近々値戻しか(?)。RW-EW平角も4,5月が底値と予想。(東海：外材問屋) 今が最安値か(?)、当用買い。(東京：集成材等問屋) 小口だが、少しは動いている。(東京：国産材等問屋) W.W. 集成管柱は大きく下がった分、反発も早いと思われる。(東京：仲買・小売) W.W. 割物5月に値戻しあり。(大阪：仲買・小売)
合板	ほぼ横ばい。(東海：外材問屋) 輸入品が弱く針葉樹と逆転するか。(?) (東京：仲買・小売) 輸入と国産の価格差が大きくなった。今が底値と思われる。(東京：仲買・小売) しばらく横ばい状態が続く。(大阪：仲買・小売)